

exhibition

approach2 [oil]

mukai eriko

2016.3.26 Sat — 4.10 Sun

11am — 7pm

* closed on Mon

* until 8pm on Fri / until 6pm on lastday

Practice (Performance)

Saturday and Sunday at 2pm~ / 4pm~ / 6pm~

Tuesday at 6pm~

exhibition

アプローチ2 [石油]

迎 英里子

2016年3月26日[土] — 4月10日[日]

午前11時 — 午後7時

*月曜休廊

*金曜日は午後8時まで最終日は午後6時まで

実践 (パフォーマンス)

土曜日・日曜日は 午後2時~・4時~・6時~

火曜日は 午後6時~



アプローチ2 [石油] 迎 英里子

approach2 [oil] mukai eriko

2016年3月26日 [土] — 4月10日 [日] 午前11時 — 午後7時

*月曜日休廊・*金曜日は午後8時まで・最終日は午後6時まで

実践 (パフォーマンス)

土曜日・日曜日は 午後2時～・4時～・6時～

火曜日は 午後6時～



《水蒸気のための舞台》 2015

Gallery PARC [グランマーブル ギャラリー・パルク] では、3月26日 (土) から4月10日 (日) まで、迎英里子による展覧会「アプローチ2 [石油]」を開催いたします。

2015年に京都市立芸術大学大学院生美術研究科彫刻専攻を修了した迎 英里子 (むかい・えりこ・1990年・兵庫県生まれ) は、「**物事の理解に近づく方法を模索しています**」として、身の周りにある自然や社会の現象 (仕組み) などをシステム (装置) に変換します。そして、それは分かりにくい現象や可視化出来ない事象を簡潔に表すことが目的ではなく、その過程にある「理解へのアプローチ」に主眼があるものといえます。

京都市立芸術大学在学中の制作に見られる、DNA螺旋構造をモチーフとした鉄の彫刻《DNAが開くモデル》(2012) ※ や、植物の開花のメカニズムから発想された《細胞の数の増加による開花》(2013) ※ などは、ある現象や仕組みをモチーフとして、それを手によって再構築するプロセスを持つものです。思考と素材を手によって介在し、制作を通じてモチーフをより身体的に理解しようとするこの行為は、その後、ある現象から抜き出した動作を実際に自身でおこなう「実践 (パフォーマンス)」によって、より積極的に身体を介入させるものへと進められています。

《食肉の流通経路》(2014) ※ や《水蒸気のための舞台》(2015) ※ では、この「無関係と思われた現象に直接的に関わる状況をつくる」こととして、パフォーマンスに取り組んでいます。これは現象を「動作」として取り出し、それを身体によってトレースすることで、対象への「実感」を伴った理解に近づくことができるのではないかと、との考えによるものです。これは、ともすれば「無関係」でもある現象への介入により、そこに主体的な関係を持つことであり、「わからない」ことを「完全にわからない状態ではない」とする、「理解」に近づく方法のひとつとして取り組まれています。

タイトルを「アプローチ [石油]」とする本展では、迎によって会場に設置されたシステム (装置) を用い、会期中の土曜・日曜・火曜と合計20回の実践 (パフォーマンス) がおこなわれます。また、それ以外の時間帯には、実践のおこなわれた装置とともに、その記録映像を展示するものです。

アプローチ2 [石油] 迎 英里子

approach2 [oil] mukai eriko

2016年3月26日 [土] — 4月10日 [日] 午前11時 — 午後7時

*月曜日休廊・*金曜日は午後8時まで・最終日は午後6時まで

実践 (パフォーマンス)

土曜日・日曜日は 午後2時～・4時～・6時～

火曜日は 午後6時～



DM使用画像

本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上、【info@galleryparc.com】迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

展覧会名 アプローチ2 [石油]

出展作家 迎 英里子 mukai eriko

会期 2016年3月26日 [土] — 4月10日 [日] 11:00～19:00
*月曜日休廊・*金曜日20:00まで・最終日18:00まで

料金 無料

内容 ある現象や仕組みを身近な素材による装置に置き換えるとともに、実践 (パフォーマンス) としてそこに身体的に介入する迎英里子の個展。会期中の毎週土曜日・日曜日には午後2時～・4時～・6時～、毎週火曜日は午後6時～は実践として、パフォーマンスをおこないます。

実践 (パフォーマンス) * 入場無料・予約不要

2016年3月26日 (土)・27日 (日)・4月2日 (土)・3日 (日)・9日 (土)・10日 (日) * 各日14:00～ / 16:00～ / 18:00～

*10日 (日) は最終日のため、パフォーマンス終了後閉廊予定

2016年3月29日 (火)・4月5日 (火) 各日18:00～

会場 Gallery PARC [グランマーブル ギャラリー・パルク] 〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル

アクセス 阪急河原町駅・三条京阪駅より徒歩10分、地下鉄東西線京都市役所前駅より徒歩3分。三条通・御幸町通の交差点北西角 [グランマーブル] 店舗内2階

問い合わせ Gallery PARC (正木・村田) 〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル [グランマーブル] 2F

アプローチ2 [石油] 迎 英里子

approach2 [oil] mukai eriko

2016年3月26日 [土] — 4月10日 [日] 午前11時 — 午後7時

*月曜日休廊・*金曜日は午後8時まで・最終日は午後6時まで

実践 (パフォーマンス)

土曜日・日曜日は 午後2時～・4時～・6時～

火曜日は 午後6時～

私の作品は世の中にある様々な現象をモチーフに、大幅に手を加えて別のシステムに変換しています。

新しく作られたシステムは一見すると何をしているのか、意味がある行為なのかどうか分からない。しかし行われている動作を感覚的にトレースできるため、完全な思考の放棄はされない。観客は宙ぶらりんの状態で、直接的な説明のないまま想像を巡らせます。

実践が終わった時、元になったモチーフの仕組みと観客が体感した動作を重ね合わせると、モチーフに対して知識だけでなく、身体的な実感がほんの部分的にでも得られるのではないかと考えます。

迎 英里子

1990年 兵庫県生まれ

2015年 京都市立芸術大学大学院生美術研究科彫刻専攻 修了

2013年 京都市立芸術大学美術学部美術科彫刻専攻 卒業

展覧会歴

2015年 アキバタマビ21特別展「捨象考」(3331ArtsChiyoda アキバタマビ21)

2015年 「アプローチ1 (original) アプローチ1 (archive)」(Alainistheonlyone)

2015年 京都市立芸術大学作品展

【作品資料】

DNAが開くモデル

2012

https://www.youtube.com/watch?v=RRaRqkRd6DI&list=PL5sWPNtetsCWpx1uvTgNVAdqCuiKsdy_6&index=5

細胞の数の増加による開花

2013

https://www.youtube.com/watch?v=DxqNqjijivs&list=PL5sWPNtetsCWpx1uvTgNVAdqCuiKsdy_6&index=4

食肉の流通経路

2014

<https://www.youtube.com/watch?v=7yI0lc8WjEg>

水蒸気のための舞台

2015

<https://www.youtube.com/watch?v=1iwYN4q7Ksl>

アプローチ1.2

制作年:2015

布・鉄・糸・ビニール・塩ビパイプ・油粘土・ボンド・プラスチックカプセル・小石・バケツ・その他

©mukai eriko



アプローチ2 [石油] 迎 英里子

approach2 [oil] mukai eriko

2016年3月26日[土]ー4月10日[日] 午前11時ー午後7時

*月曜日休廊・*金曜日は午後8時まで・最終日は午後6時まで

実践 (パフォーマンス)

土曜日・日曜日は 午後2時～・4時～・6時～

火曜日は 午後6時～



アプローチ 0.3

制作年:2015

木材・布・ビニール・プラスチックダンボール・土・LED電飾・ロープ・紙・ペン・カッター・その他
©mukai eriko



アプローチ 0

2014

布・木材・鉄・ビニール・発泡ビーズ・結束バンド・ノコギリ・ハサミ・カッター・ビール箱・脚立・その他
©mukai eriko